

村山市消防団広報誌

第6号

H21. 1発行

村山市消防団

火の用心!



やたいも
きたやよ〜!



年頭にあたって

村山市消防団団長

松田

勇

平成二十一年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げますと共に、平素より特段のご理解とご支援を賜っておりますことに深く感謝するところであります。昨年は、特に大きな自然災害も無く比較的平穩に経過した一ケ年でありましたが、連綿不断とする任務の中で切磋琢磨、団員自ら一層の研鑽に勤め、地域の安寧維持の為に万全を期す決意を新にするものであります。

昨年は自治体消防制度六十周年に当り、培われた歴史と伝統、そして先輩諸兄に思いを馳せる記念すべき節目の年でありました。三月七日には日本武道館において天皇皇后両陛下をお迎えしての記念式典に臨む機会を得、更には去る十月十六日、県内消防団並びにその関係者が一堂に集い「がんばれ消防山形県大会」が賑々しく挙行されたことであります。先の陛下のお言葉をはじめとして多くの出会いの中で、あらためて責務の重さを痛感すると共に、大きな使命とその誉れに胸を熱くしたところでもあります。この還暦ともいえる意義深い節目を今後に向けた新たな出発点にして参りたいと思うものであります。

結びにこの一年が、本市の無事平穩と市民の皆様のご多幸を念じるものであります。



がんばれ
消防団!

片山虎之助さま来県!!

平成二十年十月十六日(木)、自治体消防制度六十年記念事業として「がんばれ消防山形県大会」と「県女性消防団員連絡会議」が、消防応援団メンバーである歌手の美川憲一さんを招いて開催されました。

先に県民会館で開かれた「がんばれ消防山形県大会」には、県内の消防団員約千四百人が参加しました。日本消防協会、片山虎之助会長より「女性消防団の発祥の地も酒田市飛鳥。山形県は実績のある県なので、全国のモデルになってほしい」とのエールをいただきました。

その後の美川憲一さんの歌謡ショーも盛大に行われました。法被を着た約千四百人の消防団を目の前に、美川さんも普段のコンサートとひと味違った雰囲気です。女性が多いんだけど...」のコメントで会場を湧

かせていました。

山形グランドホテルで夜開かれた「県女性消防団員連絡会議」では、県内の女性消防団約二百八十人が参加。美川さんの煌びやかな衣装と「男らしいお仕事ごころうさま!」の辛口コメントで会場全体を楽しませてくれました。

参加した女性消防団に
突撃インタビュー!

○子さん

ねえ美川憲一さんでどうだったか

△美さん

握手してもらったけど、すごく手の柔らかい人だった。畑仕事なんかすねにやこそれに、ありがた〜い「お香?」の香りがすっごくした!

□里さん

衣装もすっごく豪華!豪華!!

○子さん

初めて見たけど、すっごく可愛い。

私さん

去年の紅白の衣装もみたね。

□里さん

着てみたいな...

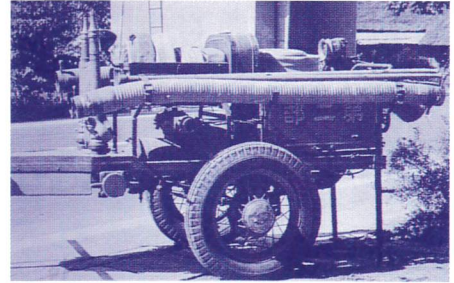
えっ...何!?



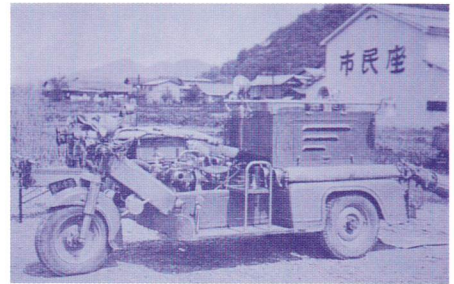
消防団60年のあゆみ

- 昭和23年 ● 旧町村に消防団誕生（3月7日）
- 29年 ● 村山市消防団誕生。初代消防団長：高宮光弥氏
● 6ヶ分団35部、団員1,161名
● 7ヶ分団40部、団員1,323名
- 30年 ● 8ヶ分団45部、団員1,500名
- 31年 ● 村山市消防団退団者報償規定を制定
● 腕用ポンプに代わる初めての小型動力ポンプ2台購入
- 32年 ● 消防団再編成。8ヶ分団35部、団員956名に改める
- 35年 ● 消防団にラッパ隊誕生
- 37年 ● 各地区に婦人消防クラブ誕生
- 47年 ● 消防団員にヘルメット支給
- 53年 ● 袖崎の五十沢地区 108年の無火災で表彰を受ける
- 55年 ● 活動性を考え、半長靴を支給
- 57年 ● 市内全域に自主防災組織の結成なる
（各町内・地区ごと）
- 62年 ● 日本消防協会より表彰旗受章
● 消防団員に略帽支給
- 平成6年 ● 団員951名に改める
- 8年 ● 各分団車に消防無線機を装備
- 10年 ● 女性消防団員誕生
- 11年 ● 婦人消防隊全国消防操法大会に出場
第8位となり、優良賞
- 13年 ● 村山まとい連結成。徳内まつり初舞台
- 15年 ● 団員810名に改める
● 消防操法審査会が実践に向け水出し操法に切り替わる
- 16年 ● 全団員に活動服支給
- 20年 ● 団員808名、うち女性消防団員29名

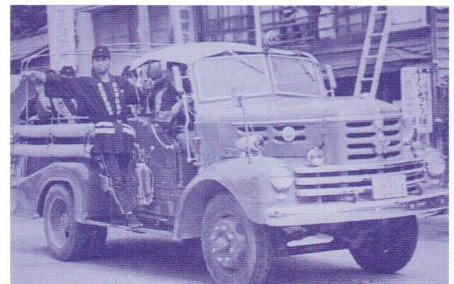
消防団は…
昭和23年に施行された消防
組織法によって、市町村の
公的な機関となりました。



手引動力ポンプ（昭和初期）



三輪自動車ポンプ（昭和18年～）



分団車（昭和28年～）



積載車（平成12年～）



分団車（平成20年～）



分団紹介

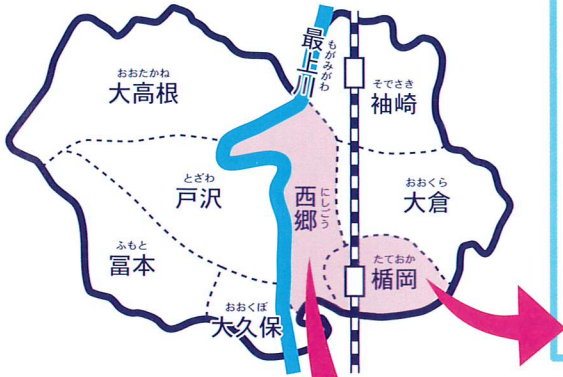
第1分団長
田中 雅幸

村山市内8地区を1～8分団として活動しています。
初回は、1分団と2分団の紹介です。



第1分団 〈楯岡地区〉

- Q** 第1分団のPRをお願いします。
- A** 村山市内で一番世帯数が多い楯岡地区だからこそ、団員が一丸となって地域を守ろうとする意識の高さがすばらしいと思っています。地域の方と一緒に防炎訓練では、特に救急救護訓練に力を入れています。
- Q** 印象に残っていることは？
- A** 毎年行われる防炎訓練や操法審査会などが、実際の火災現場で生かされる場面を見たことです。常日頃の訓練の重要性を実感できます。
- Q** 世帯数は？
- A** 3,429世帯（H20年9月現在）
- Q** 団員数は？
- A** 145名（内、女性3名）



第2分団 〈西郷地区〉

最優秀標語

- Q** 第2分団のPRをお願いします。
- A** 第2分団では、子どもの時から防炎の意識を持ってもらおうと、西郷小学校の皆さんに防火標語を毎年考えてもらっています。また、優秀作品を地区の代表者に選んでいただき、表彰しています。過去4年間の最優秀作品をご紹介します。
- Q** 印象に残っていることは？
- A** 住宅火災で、今まで培った全ての物が炎に包まれ、一瞬にして灰になっていく様子を見たとき。また、呆然として立ちすくんでいる住人を見たときです。

- Q** 世帯数は？
- A** 1,041世帯（H20年9月現在）
- Q** 団員数は？
- A** 112名（内、女性2名）

平成17年

見たつもり
消したつもりが
火事のもと

平成18年

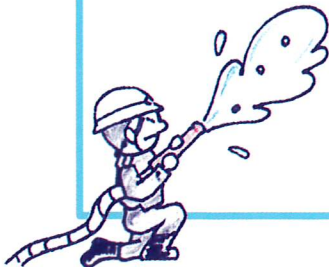
僕だって
できるよ声がけ
火の用心

平成19年

毎日が
家族みんなの
防災デー

平成20年

パパつけて
いのちをまもる
けいほうき



第2分団長
太田 幸信



2011年 6月1日から 設置義務化!!



とうちゃ〜ん! 「命」を守る
住宅用火災警報器 付けだっけがやあ?

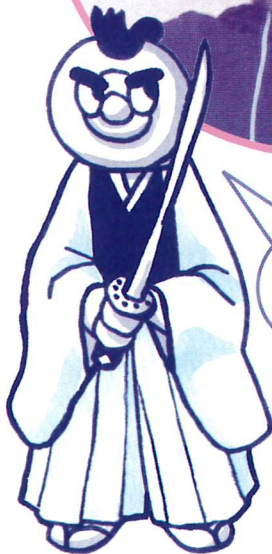


私にもできちゃった♪

細谷さん、ご協力ありがとうございました。



んだら、付けっべえ



せっしゃ
拙者が音で知らせるなりよ。
みんなの命を守るでござる。

あん心之助

次回は、「AED」(自動体外除細動器)の紹介です。



委 副 編
員 委 集
員 員 員
長 長 長

八分団 井上由香
七分団 森千里
六分団 笹原まつよ
五分団 後藤厚子
四分団 片桐修子
四分団 篠沢麻子
三分団 鈴木房恵
一分団 土屋優子
二分団 須藤陽子
二分団 高橋サヨ子

編集後記

これからも私たち女性消防団は、体験や勉強会で得た役立つ情報を皆様にお届けして参ります。今後とも皆様のご理解とご支援をどうぞ宜しくお願い致します。

問い合わせ先

村山市消防本部 ☎ 55-2514
火の用心 災害テレホンサービス ☎ 55-0119
E-mail syoubouhonbu@city.murayama.lg.jp

私たちと一緒に活動して下さる方を募集中!

